

東法連ニュース

2025年
(令和7年)
4・5月号
第452号

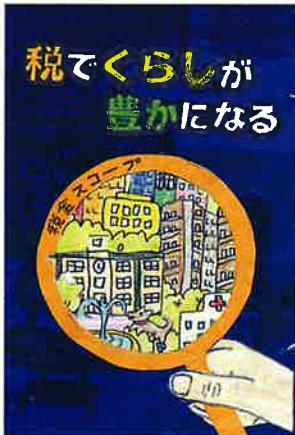
一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階
TEL 03-3357-0771 (代) URL: <https://www.tohoren.or.jp> Mail: info@tohoren.or.jp

東京国税局長賞
全法連女連協会長賞



【北沢法人会】松本 淑珠さん(6年生)

東京都主税局長賞
優秀賞

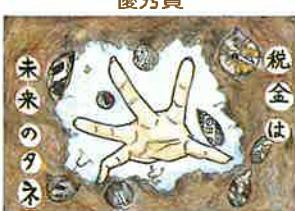


【豊島法人会】金井 環ノ助さん(5年生)
優秀賞

東京都知事賞
東法連女連協会長賞



【大森法人会】檜森 麻羅さん(6年生)
優秀賞



【杉並法人会】新林 未梨さん(6年生)
優秀賞



【玉川法人会】村上 はなさん(6年生)
優秀賞



【武蔵野法人会】
松村 里佳さん(6年生)

東 法 連

「税に関する絵はがきコンクール」 入賞作品

東法連女性部会連絡協議会



あいさつする水野珠貴
女連協会長



あいさつする高野吉太郎
女性部会担当副会長



講演する島本美由紀氏

東法連女性部会連絡協議会は、3月6日、全体連絡会議を京王プラザホテル(新宿)で開催し、約200名が出席した。会議では、初めに女性部会会員数の現況や食品ロス削減、今年9月に北海道で開催される全国女性フォーラムについて情報が共有され、その後、料理研究家・防災士の島本美由紀氏による講演が行われた。テーマは「家庭でできる食品ロス

統いて、絵はがきコンクールの選考結果発表では、水野珠貴女連協会長(麹町法人会常任理事)、高野吉太郎女性部会担当副会長(新宿法人会会长)の挨拶後、星屋和彦東京国税局長、武田康弘東京都主税局長による来賓の挨拶があつた。表彰式には、小池百合子東京都知事も来賓として駆けつけ、表彰を前に挨拶があつた。最優秀賞である全法連女連協会

存方法、災害時の備蓄」。食品ロスの現状や日常的な食品保存方法、災害時の備えについて解説した。



**令和7年度事業計画で
健康経営の推進を了承
会員増強ハンドブックの作成を報告**

する長
さる会
つする
三栄
あいさ
林栄
小林
東法連理事
会を3月24日、
全法連会館で
開催し、令和
7年度事業計画及び予算について
審議が行われ原案通り承認された。

事業計画では、「税」に関する
活動に力点を置き、行政と連携し
た公益性の高い事業展開に努め、
全法連の要請を受けて健康経営委
会規程の改定が承認された。

**令和7年度事業計画で
健康経営の推進を了承
会員増強ハンドブックの作成を報告**

東法連理事会

組織基盤の安定
のため会員増強
と福利厚生制度
の推進に一層力
を注ぐことを基

本方針としている。

各論部分では組織の充実強化と

員会を新設し、健康経営の推進に
取り組むこと、外部機関との関係
においては、税務当局が進める「税
務行政のデジタル・トランスフォ
ーメーション」について、国税當
局等と連携しながら進めていくこ
ととした。

予算については、経常収益合計
で前年度比約540万円増の2億
43百万円の予算が承認された。

また、第13回通常総会の開催
(6月11日(水)於明治記念館)と、
健康経営委員会新設のための委員
会規程の改定が承認された。



令和版「会員増強ハンドブック」

長賞・東京国税局長賞には、北沢
法人会推薦の松本満珠(まつもと・
れいす)さんの作品が受賞。東法
連女連協会長賞・東京都知事賞に
は、大森法人会の檜森麻羅(ひも
り・まひな)さんの作品が受賞し
た。また東京都主税局長賞には、
優秀賞5作品の中から、豊島法人
会推薦の金井環ノ助(かない・か
んのすけ)さんの作品が選ばれ、
他の優秀賞の受賞者と共に表彰状
と副賞が授与された。

応募総数は2万7千点以上



星屋東京国税局長と
局長賞の松本満珠さん(右)



小池東京都知事と
都知事賞の檜森麻羅さん(右)

本年度の東法連女連協の「税
に関する絵はがきコンクール」は、
前年度に続いて東法連全48単位会
で開催され、応募総数は2万7千
点以上に上った。選考は1月29日
に全法連会館で行われ、東法連女
連の役員・顧問のほか、東京國
税局・東京都主税局の法人会担当
者、東京都图画工作研究会顧問の
辻政博氏が外部選考委員を務めた。
各会からの推薦作品はどれも力作
ぞろいで、選考は白熱した。



受賞者全員で記念撮影

法人会青年部会は「財政健全化のための健康経営プロジェクト」に取り組んでいます

協力保険会社および その推進員との 一層の協力体制を構築

組織委員会・同連絡協議会



あいさつする委員長
齊藤政二

委員会（齊藤
政二委員長・
大森法人会会
長）が、3月
3日、グラン
ドヒル市ヶ谷で開催

され、令和7年度の事業計画案
について審議が行われた。「協力
保険会社およびそ
の推進員との一層
の協力体制を構築
する」としている。
また、会員数につ
いては1月末現在で約11万社、前
年同月比で約2千3百社減少して
いるとの報告があった。

東法連各委員会の開催

東法連では、各委員会が開催さ
れ、令和6年度の事業活動報告や
令和7年度の事業計画案について

審議が行われた。

2月26日に開催された第2回厚
生共益事業委員会（高橋利充委員

長・練馬西法人会会长）では、「チ
ヤレンジ100」を次年度も継続
実施し、既存の貸倒保障制度、ア
ウディジヤパン優待プログラム、
ビジネスカードなどの推進とともに
に、より会員企業のメリットとな
る施策を検討していくとした。

3月13日に開催された第2回公
益事業委員会（竹ノ上藏造委員
長・芝法人会会长）では、令和6
年度の地球温暖化対策報告書の会
員企業提出数が過去最大の168
件であったことなどが報告され
た。事業計画案では、公益事業活
動は、引き続き税を中心として行
い、健康経営プロジェクトや食品

ロスについては、各部会や全法連
と連携して取り組むとしている。

3月14日に開催された第3回総
務委員会（松本光史委員長・江東
東法人会会长）では、健康経営の
推進に東法連として取り組み始め
ることを含め、事業計画案を総括
的に審議し、予算案とともに了承
された。また新たに「健康経営委
員会」を設けるため、委員会規程
改定案が審議され、承認された。

いっては1月末現在で約11万社、前
年同月比で約2千3百社減少して
いるとの報告があった。

委員会後の連絡協議会では、令
和6年度会員増強策・退会防止策
に関する表彰状の贈呈とともに、
最優秀賞の武藏府中法人会（アイ
デア部門）と江戸川北法人会（マ
インドアップ部門）から事例発表
があり、他の会の参考となる取り
組みが共
有された。



事例発表を行う
武藏府中法人会
横山光芳氏



表彰状を受け取る
江戸川北法人会佐藤大輔氏(右)



表彰状を受け取る
芝法人会江口敬二氏(右)



事例発表を行う板橋法人会
須賀謙之助氏と青年部会員



事例発表を行う
青梅法人会小町早苗氏

令和6年度 単位会の広報活動表彰 表彰式と受賞会の事例発表を実施

広報委員会連絡協議会



あいさつする委員長
清水宏益

委員長・武藏
令和6年度
第1回広報委
員会連絡協議
会（清水宏益
会）

受賞した芝法人会、板橋法人会、
青梅法人会の3会は、表彰後、事
例発表を行い、その後の質疑応答
では活発な意見交換が行われた。

受賞した芝法人会、板橋法人会、
青梅法人会の3会は、表彰後、事
例発表を行い、その後の質疑応答
では活発な意見交換が行われた。

野法人会会长）が、3月11日、グ
ランドヒル市ヶ谷で開催され、2
月5日開催の第2回広報委員会の
報告、並びに令和6年度単位会の
広報活動に関する表彰式と受賞会
の事例発表を実施した。

法人会厚生制度に多大な貢献 協力会社機関長等に感謝状を贈呈

東法連は、3月5日、全法連会館において、法人会と記念品が贈呈された。講演する松岡章夫氏の後、講師として税理士の松岡章夫氏を講師に招き、東法連税制税務委員や各会員で税制関連の委員を中心に非会員を含め77名の参加を得て、令和6年度税制講演会を開催した。



感謝状を受け取る大同生命中橋伸允氏(左)

耕太郎専務理事より感謝状と記念品が贈呈された。

協力会社機関長等表彰受賞者

(表彰額・敬称略)

大同生命保険株式会社	
新契約保障金額部門	池袋支社第二営業課 横田 航也 東京支社第四営業課 中橋 伸允 多摩支社町田営業所 宮尾 晃輔 池袋支社第三営業課 松田 優貴則 上野支社第二営業課 川村 恭介 上野支社第三営業課 赤土 光司 多摩支社府中営業所 鈴木 裕介
新規企業数部門	東京支社第四営業課 中橋 伸允 多摩支社町田営業所 宮尾 晃輔 池袋支社第二営業課 横田 航也 東京支社第一営業課 山地 達也 品川営業部第一営業課 幸村 淳和 新宿支社第二営業課 佐藤 至 池袋支社第三営業課 松田 優貴則
AIG損害保険株式会社	
西東京支店	増田 正
東京中央支店	秋山 治彦
東京第二プロチャネル営業部	神保 裕太郎
東京第一プロチャネル営業部	吉田 大地
東京キャリアエージェント営業部	中嶋 勇仁
東京キャリアエージェント営業部	福島 大輔
東京第三プロチャネル営業部	岩渕 千波
千葉支店	林 学司
東京中央支店	関 雅啓
東京第一プロチャネル営業部	宮崎 了
アフラック生命保険株式会社	
町田支社	石黒 良太
東京第一総合支社	向井 啓隆
東京第一総合支社	木更津 亜紀子
八王子支社	縫田 小百合
町田支社	越井 雅治
八王子支社	小長谷 季弘



講演する松岡章夫氏

4日、京王プラザホテルにおいて税理士の松岡章夫氏を講師に招き、東法連税制税務委員や各会員で税制関連の委員を中心に非会員を含め77名の参加を得て、令和6年度税制講演会を開催した。

冒頭、青柳晴久東法連税制税

松岡章夫税理士法人総括代表社員 テーマは「非上場企業の事業承継について」

務委員長(四谷 法人会会長)の挨拶の後、講師の松岡氏により

「事業承継税制の特例」について、実務経験を交えた詳しい解説があり、参加者は皆、熱心に耳を傾けていた。

本誌2月号記事訂正

2ページ令和7年度税制改正大綱要約記事に誤りがございましたので、お詫びし訂正いたします。

■特定親族特別控除

「合計所得金額120万円超123万円以下」の控除額
誤…6万円
正…3万円

東京国税局からのお知らせ

国税職員採用募集

Pride of the Specialist ~公平な世の中を創る、志~

適正かつ公平な賦課及び徴収の実現を、
我々と一緒に目指してみませんか?

国税職員は、国税局や税務署において、税務のスペシャリストとして法律・経済・会計等の専門知識を駆使して適切な課税を維持し、また、租税收入を確保するための事務を行います。

人事官国家公務員試験
【採用NAV】採用関係
お役立ちリンク集

Web-TAX-TV

